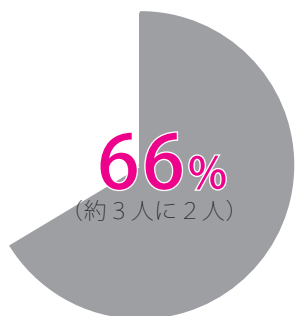


「うちの子かわいいでしょ？
お口、臭うけど。」

に、ならないために。

3人に2人が、歯のケアを実施中！



66%の飼い主が「デンタルケアを続けている」と答えています。一方、約11%がケアを続けられなかったと回答しており、その理由は「愛犬・愛猫が嫌がるので」が最も多い結果となりました。

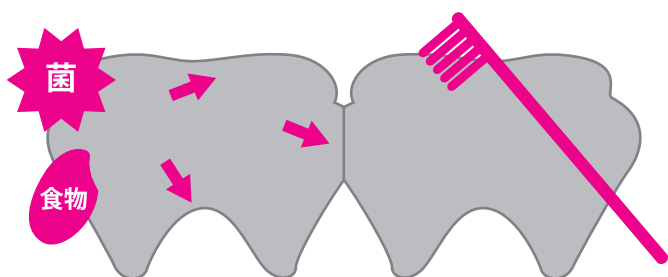
※【調査方法】 2014年5月9日～5月13日にインターネット上でアンケートを実施。回答数：3,179

犬の手術請求理由 TOP 3

- 第1位 歯周病
- 第2位 消化管内異物
- 第3位 皮膚の腫瘍

出典：アニコムグループ「家庭どうぶつ白書 2012」P45

歯石は、こんなところに付着する！



特に、食べかすがたまりやすいのは、歯と歯の間、歯肉のすきま、歯の表面。愛犬・愛猫には、歯ブラシを使って、この部位を重点的に磨きましょう。

アニコム損保のアンケートによると、3人に2人がデンタルケアを続けていると答えていて、愛犬・愛猫の歯に関する意識は高いようです。しかし正しく手入れをしていなければ、歯石が蓄積し、歯周病にかかってしまいます。事実、アニコムの犬の手術請求理由では1位が歯周病となっています。

フードの食べかすは、3日程度で歯石になります。歯石は歯科用機器でなければ除去できません。愛犬・愛猫のデンタルケアは、毎日歯ブラシで食べかすを除去することが重要です。このとき、食べかすがたまりやすい部位を重点的にみがくことで、歯周病の予防を心がけましょう。